

2022年5月16日

各位

住所 大阪府吹田市春日3丁目20番8号
会社名 シップヘルスケアホールディングス株式会社
代表者の代表取締役社長 大橋 太
役職氏名 (コード番号: 3360 東証プライム市場)
問い合わせ先 専務取締役 横山 裕司
電話番号 06 - 6369 - 0130

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、2023年3月期～2025年3月期の3年間を計画期間とする中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせします。

記

1. 基本方針

我が国においては、医療資源が限られる中で社会保障や医療現場の負担が増大を続ける等の様々な課題を抱える一方で、より高品質かつより安全な医療を求めるニーズはますます強くなっております。このような状況の下、これらの課題にどのように対処し質の高い医療提供体制を構築するかが当業界のための重要な要素となっております。

当社グループは今年で創業30周年を迎えるにあたり、これら課題の解決を通じ日本の地域医療を支えるメインプレーヤーの一つとして活動してまいりましたが、今後も売上高1兆円を目指す企業集団として、更なる成長を図ってまいりたいと考えております。

売上高1兆円の企業集団までの前段階として、①コア事業の更なる高成長、②積極的なバリューの拡大、③機能強化戦略、④サステナビリティに対する取組みの4つの重要施策を通じ、2025年3月期、売上高6,300億円、営業利益260億円（いずれも過去最高）達成を中期経営計画として掲げてまいりたいと考えております。

2. 重要施策の概要

(1) コア事業の更なる高成長

これまで培ってきた当社グループ競争力の源泉である「コンサルティング力」×「プロデュース力」を更に強化し、付加価値の増強やグループシナジーの更なる拡大を実現し、既存事業の継続的な成長を図ります。また、医療業界を取り巻く環境の変化に素早く対応し、ビジネスチャンスを獲得することができる体制を確立してまいります。

(2) 積極的なバリューの拡大

積極的・戦略的なM&Aの実施及びPMI機能の強化により、既存事業の拡大・高収益化を図るだけでなく、国内外を問わずM&Aやシナジー効果を活用した新たな事業を通じ価値の創出を実現してまいります。

(3) 機能強化戦略

機能強化プロジェクトを推進し、①経営機能強化、②営業機能強化、③経理・財務機能強化、④人材開発・人事機能強化、⑤コンプライアンス機能強化の5つの機能強化を進めます。

またキャッシュフローの方針として、現状の手元流動性は確保しつつ成長投資・株主還元の強化（配当性向30%以上）を実施してまいります。

(4) サステナビリティに対する取組み

当社グループのサステナビリティへの取組みは、グループ理念である「SHIP 理念」およびグループミッション「生命を守る人の環境づくり」を根底に、ステークホルダーの皆さまのパートナーとして、課題解決に向けた新たな価値を生み出していくことにあります。

当社グループは創業以来のビジネスモデルを更に強化しながら、「ESG」、「SDGs」への取組みを積極的に進め、当社グループの持続的成長と社会の持続可能性の両立に貢献してまいります。また、当社グループが創業時より大切にしてきた「SHIP 理念」と基本姿勢である「至誠惻怛」の精神は、SDGs が提唱する17の目標の基本概念と通ずるものです。

当社グループはこれらの考え方を改めて全社員で共有し、これからも「生命を守る人の環境づくり」を全うすることで持続的な社会の実現を目指してまいります。

(当社のサステナビリティについて <https://www.shiphd.co.jp/sdgs/>)

3. 連結数値目標（2023年3月期～2025年3月期）

(単位：百万円)

	2022年3月期 (実績)	2023年3月期 (計画)	2024年3月期 (計画)	2025年3月期 (計画)
売上高	514,353	560,000	600,000	630,000
営業利益	20,505	21,000	24,000	26,000
売上高営業利益率	4.0%	3.8%	4.0%	4.1%

以上